

校訓

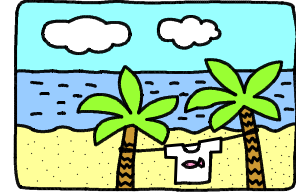
自ら律し すべてに愛を

Tel. 0749-78-1213

Fax. 0749-78-1311

## ユーモアのすすめ

校長 伊藤 武夫



日本語の特色の1つに、「同音語・多義語が多い」ことがあげられます。このことは、語呂合わせや駄洒落(だじゃれ)、回文といった言語遊戯(言葉遊び)にもつながり、人と人のコミュニケーションを深めてくれます。

例えば、駄洒落(だじゃれ)について。しゃれを上手に使ってコミュニケーションが取れる人は言葉をよく知っており、頭の回転が柔軟で鋭い人です。特にうまい使い方をする人は、場の空気も読んでいますから先見性も持ち合わせています。ただ、自分本位に洒落を使いまくると、かえって場がしらけてしまったり、相手から非難を浴びたりすることにもなりますので注意が必要です。しかしながら、周囲を明るくし、心を開放するためにも言葉をうまく活用することは人間関係を築く上においても大切な要因で、自身の言語感覚を磨く手だてともなるのです。

ある時、こんな文章を発見しました。

『授業中、子どもが発言を躊躇(ちゅうちゅう)したとき、「勇気を出しなさい。勇氣を出すと、言えぬ気になります」と励ます。そして、その言葉が忘れられないうちに、同じチャンスをとらえて、同じようにまた言うしてみる。子どもたちの中にすかさず、「またあー」とか「またか」といった反応が返ってくるだろう。そうしたらしめたもの。次のように返してやればよい。「このことは二度言っているのです。勇氣の勇という漢字を書いてごらん。マタカでしょう？」子どもたちはきっとどよめくに違いない。』

これは1つの例ですが、授業では学習規律をはじめとして、厳しい姿勢で臨まなければならない場合もあります。そうした中で、子どもたちがほっとする(いわゆる心を開放する)場面を作ってやることも大切です。

私はかつて3年生の国語の授業で、受験対策の合間に、「なりきりキャッチフレーズを作ろう」という授業をしたことがあります。次のようないくつかの例を示し、生徒たちには「表現力・創造力・発想力」に加えてユーモアが大切だよと説明し、1人ひとりがコピーライターになったつもりで作ってみよう働きかけました。

<例1> ことわざや名言・名句を利用したり、もじったりしたもの。

- ・かわいい子には 足袋をはかせよ (〇〇呉服店)
- ・行くは一時の痛み 行かぬは一生の苦しみ (△△病院)

<例2> 対象となるものを、気の利いた文句で効果的に宣伝。

- ・暑い夏 あなたの胸を焦がします (〇△海水浴場)
- ・世界に1つだけの「貴方色」(あなたいろ)をみつけよう (〇〇文房具店)

<例3> 自分たちの学校をよくしていくためのもの。

- ・校内を走らぬ人にたたりなし (生活委員会)
- ・ゴミ箱が口を広げて待っている (美化委員会) 等々

以下は、かつての生徒作品の一部です。なかなかユーモアが利いていておもしろいと思いませんか。

\*あなたの才能を引き出し あなたの集中力を引き出し 多様で便利な引き出し (〇×家具)

\*寒いこの季節は油断大敵! 床暖快適! (△×電器)

\*聞いただけではわからない 住宅は一見にしかず (〇△不動産)

\*洗う門には服着たる あなたに福を届けます (〇〇クリーニング店)

\*外れたカッターシャツのボタン そこから見えるのは 普段の君 (生活委員会)

\*ありがとう いつもの感謝を うでいっぱいの花束と えがおで おくりましょう

(△△フラワーショップ)

## 生徒の活動風景いろいろ

### 【3年親子活動】…グラウンドゴルフ

(河川敷)



\*小学生の弟、妹も一緒に家族揃って参加のお家も。

### 【1年親子活動】…ドッジビー (湖北中体)

\*生徒、保護者、職員、総勢182名の参加で大賑わい。



※2年親子活動は10/29(日)AMIに実施です。内容はキックベースの予定です。

### 【3年進路説明会】…湖北文化ホール

生徒と保護者一緒に、前半は県内私立高校2校からの説明を、後半は3つのブースに分かれて近隣の県立高校の説明を聞きました。



## H29 学校運営協議会

長浜市からこの4月、新たに3ヶ年の指定を受け、「学校と地域が双方向に生きて働く連携と協働」をテーマに活動がスタートしました。数年前から課題とされてきた世代交代や人材発掘に取りかかり、ご勇退いただいた3名の方に代わり、新たに5名の方に委員として加わっていただきました。委員は次の方々です(6名体制から学運協発足時の8名体制に)。

会長：浅見 幸則さん

副会長：家倉 和行さん

委員：蓮溪 邦枝さん 松井 伝夫さん

藤田 順子さん 速水 馨さん

松居 弘子さん 涌井 要助さん

(主な活動の重点)

- ①学校運営協議会を定期的に開催し、よりよい地域連携、小中連携、学校支援を図る。
- ②地域人材やボランティア組織等の効果的な活用を図る。(寺子屋学習、地域ボランティア、先輩の講演補助等)
- ③学校評価をもとに意見交流を行い、学校運営への反映のさせ方について協議する。

## PTA環境整備作業 -6/18(日)-

マリーゴールドやサルビアの苗、約250本を植えていただきました。今年も学校の入り口がカラフルになりそうです。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

秋の作業は11/19(日)の予定です。



### 【7月】

- 19(水) 学期末保護者会
- 20(木) 1学期終業式
- 21(金) ~ 22(土)  
夏季総体ブロック予選 通信陸上
- 27(木) 県吹奏楽コンクール予選
- 27(木) ~ 28(金) 夏季総体県大会

### 【8月】

- 5(土) 中体連近畿大会<~11日>
- 10(木) ~ 16(水) 市内統一学校閉校期間
- 13(日) 県吹奏楽コンクール
- 17(木) 中体連全国大会<~25日>
- 20(日) PTA環境作業<雨天順延時:27日>
- 21(月) テスト補充日<土曜授業>
- 28(月) 2学期始業式<給食開始は30日>